

研究協力をお願い

昭和大学藤が丘病院、昭和大学横浜市北部病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へメールにてご連絡ください。

病院で子どもを看取る看護師による家族支援の後方視的研究

1. 研究の対象および研究対象期間

昭和大学藤が丘病院・昭和大学横浜市北部病院の病棟で亡くなられた小児の患者さん(0~16歳未満)
対象期間は、2016年1月1日から2022年1月31日とします。

2. 研究目的・方法

目的

病院でお子さんを看取るご家族の思いや苦悩に対して、看護師がどのように介入したかを振り返り、子どもを看取るご家族の支援を明らかにすることを目的とします。

方法

倫理審査承認後、医療情報室に依頼し対象の情報を得ます。その情報は個人が特定できないよう加工し個人情報の保護に配慮します。看護記録から、ご家族の支援に関する看護計画やご家族への支援内容を抜粋して分析します。

3. 研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会承認後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の実施許可を得てから、2023年3月31日とします。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

患者背景（性別、年齢、診断名、入院日、退院日(看取りとなった日)、入院期間、家族構成、死亡原因による入院回数、看護記録・看護計画を調査対象とします。看護記録はSOAP、家族の叙述経時記録、看護計画、看護問題、患者目標、観察・介入・指導項目を使用します。

5. 外部への試料・情報の提供

本研究で取得した診療情報は研究責任者が個人の氏名、生年月日、電話番号、また診療情報等の個人を識別できる情報を削除し、研究用のIDを付与することで符号化します。昭和大学藤が丘病院、昭和大学横浜市北部病院にて符号化した診療情報は、研究者のみがアクセスできるようパスワードロックのかかるハードディスクに保存し、昭和大学藤が丘病院内で管理いたします。

6. 研究組織

昭和大学大学院保健医療学研究科

研究責任者 昭和大学大学院保健医療学研究科・昭和大学江東豊洲病院 福地本 晴美

分担研究者 昭和大学大学院保健医療学研究科 畝 浩介

昭和大学大学院保健医療学研究科 下司 映一

昭和大学大学院保健医療学研究科 安部 聡子

昭和大学横浜市北部病院・昭和大学大学院保健医療学研究科 白戸 信行

昭和大学横浜市北部病院・昭和大学大学院保健医療学研究科 柳澤 裕介

個人情報管理責任者

昭和大学藤が丘病院・昭和大学大学院保健医療学研究科 芳賀 ひろみ

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学大学院保健医療学研究科 氏名：畝 浩介

住所：神奈川県横浜市青葉区藤が丘 1-30 アドレス：gn121-k001@grad.showa-u.ac.jp